

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
HULFT テクニカルサポートセンター

DataSpider Servista の可変長アダプタの読み取り処理で文字列の一部を改行コードとして読み取ってデータが欠落する事象について

平素より、テクニカルサポートサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

DataSpider Servista において、可変長アダプタの読み取り処理で UTF-16、UTF-16BE、UTF-16LE を指定して特定の文字列を読み取った場合に、一部を改行として読み取ってデータが欠落する事象が判明したため、ご報告申し上げます。

可変長アダプタの可変長ファイル読み取り処理を使用されているお客様は、下記内容をご確認ください。

－記－

1. 対象製品及びバージョン

- DataSpider Servista Advanced Server Package
- DataSpider Servista Basic Server Package
- DataSpider Servista Select
- DataSpider Servista with Software Protection

※下記影響範囲のアダプタをご利用のすべてのバージョンが対象です。

2. 影響範囲

- 可変長アダプタ

3. 発生事象

可変長読み取り処理で特定の文字列を読み取った際に、文字列の一部を改行コードとして読み取るため、データが欠落する場合があります。

4. 発生条件

可変長ファイル読み取り処理で [エンコード] に 「UTF-16」、「UTF-16BE」または「UTF-16LE」を指定してファイルを読み取る場合、文字コード内に ASCII コードの改行 (0x0A または 0x0D) を含む文字列の一部を改行コードとして読み取るため、データが欠落する場合があります。

改行を含む文字列の例：

上(U+4E0A)、不(U+4E0D)、伊(U+4F0A)、伍(U+4F0D)

5. 回避策

回避策はありません。

6. 今後の対応

以下の DataSpider Servista バージョンのサービスパックで本件の事象を修正します。

- DataSpider Servista 4.4 SP3

リリース予定：2023 年 12 月

7. 当ご案内に関する問い合わせ先

技術サポートサービス契約先にお問い合わせください。

以上

【改訂履歴】

2023 年 11 月 27 日	初版作成
------------------	------